

基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 2022 年 7 月 4 日			
設置・運営主体	一般社団法人 さんぴこ保育園		
設置主体			
経営主体	同上		
事業所名 (施設名)	さんぴこナーサリースクール	種別	保育所
所在地	〒 341-0003 埼玉県三郷市彦成1丁目9番地		
電話	048-953-9071		
FAX	048-953-9072		
Email	sanpiko2020@gmail.com		
URL	https://sanpiko.com/nursery		
施設長氏名	園長 大澤 友理恵		
調査対応担当者	大澤 友理恵・美田 智幸 (所属、職名： 園長・理事長)		
利用定員	80	名	開設年 令和2年4月1日
理念・基本方針			
<p>【保育理念】 「人を知り自身を磨く」 ①一人ひとりの成長に合った保育を行っていきます。 ②保護者様が安心して子どもを預けられるよう「利用者本位」となり相互に信頼関係を築いていきます。 ③地域における社会情緒に目を向け子育て支援を行っていきます。</p> <p>【保育方針】 ①子ども一人ひとりが主役になれる保育園 ②安心」「安全」「愛情」を子ども・保護者様に与えられる保育園 ③地域の方と共に成長できる保育園</p>			
開所時間 (通所施設のみ)	平日(月曜日～金曜日) 7:00～19:00 土曜日 7:30～18:30		

○保育所の場合(通常保育)

	定員	利用児童数	クラス数	1クラスあたり 平均児童数	1クラスあたり 平均保育士数
0歳児	6	2	1	—	3
1歳児	10	12	1	—	4
2歳児	10	12	1	—	3
3歳児	18	20	1	—	2
4歳児	18	21	1	—	2
5歳児	18	14	1	—	1
計	80	81	6	—	—

(注) 1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢クラスはその区分ごとに記載。

○保育所の場合

常勤職員数		17人	
うち	保育士	14人	保健師・看護師 0人
	栄養士・調理員	3人	その他() 0人
非常勤職員数		9人 (常勤換算 人)	
うち	保育士	5人 (常勤換算 2人)	
	保健師・看護師	0人 (常勤換算 0人)	
	栄養士・調理員	2人 (常勤換算 1.2人)	
	その他(用務員・保育補助者)	2人 (常勤換算 0.8人)	
(注) 常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。			
(2) 前年度採用・退職の状況	採用	常勤： 0人	非常勤： 1人
	退職	常勤： 1人	非常勤： 0人
(3) 常勤職員(うち保育士・保健師・看護師)の平均年齢		35.6歳 (35.6歳)	
(4) 常勤職員(うち保育士・保健師・看護師)の平均在職年数		1.11年 (1.11年)	
(注) 現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体(法人・自治体)内の児童福祉施設間の異動は通算可(公営の場合には保育主管課在職期間も通算可)。小数点以下第二位を四捨五入。			

(保育所の場合)

事業名	実施の有無	利用料
乳児保育	○	—
延長保育	○	延長保育(標準認定) 30分/100円 延長保育(短時間認定) 30分/200円
休日保育	—	—
障害児保育	○	—
一時保育	—	—
地域子育て支援センター	—	—
乳幼児健康支援一時預かり事業(病後児保育)	—	—
アレルギー等対応給食	○	—
その他(事業名：)	—	—
(注) 実施事業には有無欄に○を付し、利用料を記載する。自主事業も含む。		

【ボランティア等の受け入れに関する事項】

・令和 3 年度におけるボランティアの受け入れ数(延べ人数)

0人

・ボランティアの業務

ボランティア時の内容(保育体験)
《参加ボランティア》…保育内容に参加し子どもと一緒に過ごす。 保育士の指示に従い助手的な立場で手伝う。 (1) 保育の準備や環境設定 (2) 生活指導の補助 (3) 遊びへの積極的な参加

【実習生の受け入れ】

・令和 3 年度における実習生の受け入れ数(実数)

社会福祉士 0 人

介護福祉士 0 人

その他 0 人

○保育所の場合

(1) 建物面積 (保育所分)	515.46 m ²	
	児童1人あたり	6.44 m ² (計算式: 建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 園庭面積	221 m ²	
	児童1人あたり	2.76 m ² (計算式: 園庭面積合計÷定員) ※弾力運用適用済
(3) 耐火・耐震構造	耐火	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
	耐震	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
(4) 建築(含大改築)年	令和	2 年

【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設(事業所)において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

- ・毎日の連絡帳のやり取り(体調・連絡事項)
- ・全園児対象:各クラス定期面談、随時個人面談を行い、家庭や保育園での子どもの様子の共有や子育てについての悩み相談、ご意見等も誠実に対応する。
- ・1年に一回の三郷市役所の利用者アンケート
- ・1年に一回の嗜好調査アンケート、施設利用満足度アンケート実施、結果を公表周知を図る。
- ・普段の登園降園児の何気ない会話の中での利用者のご意見も誠実に対応する。

【その他特記事項】

貴施設(事業所)の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

- ①乳幼児期は保育士との愛着形成が大切であり、これは日常的な世話をしてくれる人に対する「絆」の事です。当園では、子ども一人ひとりとの深い関わりを大切に一人ひとりの個性に合った、こまやかな対応を心掛けていきます。
- ②子どもたちが色々な遊具を手に取りやすくし、家庭のような居心地の良い環境作りを心掛けていきます。
- ③1・2歳クラスは園外から専門の講師を招き月に2回リトミック行います。音楽に合わせて歩く・跳ぶ・止まるなど基本的な運動神経を促し、色・形など知育的な活動を通して音楽を耳で聴く力や、リズム感を養います。
- ④幼児クラスは月1回、園外から体操講師を招き体操指導を行い、マット運動・鉄棒・跳び箱などを行いながら全身を使った体操プログラムを行っていきます。
- ⑤幼児クラスは英語を月2回行います。園外からECCの講師を招き、日本語以外の言葉・音楽に触れ、異文化交流を行い、子どもの世界観を広げます。
- ⑥子どもたちが元気に育つには「食」が大切です。当園では自園調理により食べ物を作ってくれた人への感謝、また自園菜園で育てた野菜を食べる事で「食」への意欲感じることで体のみならず心も育てる食育を行っていきます。

【第三者評価の受審状況】

・受審回数(前回の受審時期)

0 回 (平成 一 年度)